



※収蔵されている写真の一部

※アーカイブズ(Archives)
：日本では「文書館」「公文書館」と訳されますが、実際には公文書だけでなく、映像記録や電子記録も含めた「記録物」を保存し、一般に公開する施設のことを意味します。

現在、同法に基づく施設は全国に60あり、このうち市区町村が設置している施設は28しかありません。天草アーカイブズは、全国的にみても数少ない施設のひとつであるといえます。

天草アーカイブズとは、市民による地域文化の創造「より開かれた市政の運営」「情報資源を活かした高度な行政の実現」という3つの基本理念のもとに、公文書館法に基づき設置している施設です。

平成14年に、日本渡市立天草アーカイブズとして開館(本渡歴史民俗資料館に併設)。同18年3月の天草市誕生に伴い、天草市立天草アーカイブズと改称し、同19年には五和支所内に移転しました。

天草アーカイブズとは

天草アーカイブズ

市内各地の過去から現代に至る行政資料や地域史料、映像資料などを収集・整理・保存し、それらを利用することができる施設「天草アーカイブズ」(五和支所内)が、今年で開館10周年を迎えました。

そこで今号では、天草の記憶を記録している「天草アーカイブズ」についてご紹介します。

開館
10周年

約28万点を収蔵

天草アーカイブズでは、現在、行政資料を約21万点、地域史料約3万点、映像資料を約4万点の、合計約28万点を収蔵しています。これらの資料は同館内に保管してあるほか、行政資料は市内6カ所の保管庫に分けて収蔵しています。収蔵資料はどなたでも閲覧・複写ができます(一部資料を除く)。



行政資料

行政文書
旧2市8町をはじめ天草市が作成・収受し、保存期間が満了したもののうち、重要なもの

行政刊行物
行政が発行した広報紙など

地域史料



古文書
天草に伝わる古文書(写真は中西家文書)

郷土新聞
天草で発行されていた郷土新聞(一部はマイクロフィルムで保存)

映像資料



行政広報写真
旧2市8町をはじめ天草市で広報紙掲載用などに撮影した写真